

要請番号（JL21518B16）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コスタリカ	G125 ハンドボール		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

経済企画省

2) 配属機関名（日本語）

コスタリカ大学アトランティコ校

3) 任地（カルタゴ県トゥリアルバ市） JICA事務所の所在地（サンホセ県サンホセ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 2.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

コスタリカ大学は、これまで全国6つの分校において、日本語教育を始め、水泳や音楽等のJICAボランティアを何代にも渡り受け入れた経験がある。配属先であるアトランティコ校は、トリアルバ市とパライソ市にまたがって2つの校舎をもつ。トリアルバ校舎に、環境学科と体育学科があり、120名ほどの学生が所属している。体育学科の学生は、教育実習として、週に約6時間の授業実習を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

トゥリアルバ市は、国内で一番ハンドボールが盛んな地域であり、ナショナルチームの半数以上が同市出身である等、国内でのハンドボール競技人口・選手確保に重要な役割を果たしている。そのため、同市にあるコスタリカ大学体育学科においてもハンドボールの指導技術に対するニーズは高い。青年海外協力隊は、体育教師を目指す学生に対し体育授業でのハンドボール教授法を指導すること、また活動を通して同地域の子どもたちにハンドボールの魅力を伝えることで、更なる競技人口の増加を図ると共に、同市の町興しの一助となることが期待されている。また、国内のみならず中南米での競争力強化を目指す同市のハンドボール協会からは、コーチ陣や選手の能力強化のため、より専門的な練習法を導入したいとの希望があり、そちらの支援も行うことが期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.体育学科の学生に対してハンドボールの指導法を教授する。
- 2.教育実習における小・中・高校への訪問に同行し、学生への実践指導を行う。
(通常1時間、1クラス20-30名程度を対象に、5-6回/月)
- 2.トゥリアルバ市ハンドボール協会のコーチ陣、及び選手たちに対し、専門的な練習法の指導を行う。3-5回/月
- 3.トゥリアルバ市ハンドボール協会が開催する地方でのハンドボールの試合や国内大会、指導者研修等のイベントに協力する(週末 首都・地方 3-5回/月)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、執務机、屋内コート、ボールなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

体育課程学生 男女 18-22歳 100-120名程度(活動対象者)
 体育課程教授 女性40代(カウンターパート)
 ハンドボール協会指導者 男性40代 5年以上の指導者経験
 ハンドボール協会選手 男女 50名
 トゥリアルバ市役所スポーツ推進課担当者 40代 男性

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：男性チームの指導にあたるため [経験]：（競技経験）3年以上 備考：指導者への助言を行うため

[参考情報]：

- ・学歴 (大卒) 体育スポーツ系が望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（10～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】